



平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 シルバーエッグ・テクノロジー株式会社
コード番号 3961 URL <http://www.silveregg.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) トーマス・アクイナス・フォーリー

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 梅森 正芳

TEL 06-6386-1931

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第3四半期の業績(平成28年1月1日～平成28年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	523	—	79	—	79	—	49	—
27年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28年12月期第3四半期	20	66	19	63
27年12月期第3四半期	—	—	—	—

- (注) 1. 当社は、平成27年12月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、平成27年12月期第3四半期の数値及び平成28年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。
2. 当社は、平成28年6月16日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っておりますが、平成28年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
3. 当社株式は、平成28年9月27日に東京証券取引所マザーズ市場に上場しているため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は新規上場日から当第3四半期会計期間末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。また、平成27年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載していません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
28年12月期第3四半期	646	—	568	—	88.0	208	06	
27年12月期	326	—	253	—	77.6	105	13	

(参考) 自己資本 28年12月期第3四半期 568百万円 27年12月期 253百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
27年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年12月期	—	0.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	741	23.7	118	58.3	118	58.2	75	56.5	30.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

- (注) 1. 当社は、平成28年6月16日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っておりますが、平成28年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 1株当たり当期純利益は、平成28年9月27日に東京証券取引所マザーズ市場へ上場したことによる公募株式増加数(320,000株)を含めた期中平均発行済株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分(78,000株)及び新株予約権の行使による増加分は考慮していません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年12月期3Q	2,732,900 株	27年12月期	2,412,900 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

28年12月期3Q	— 株	27年12月期	— 株
-----------	-----	---------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期3Q	2,418,739 株	27年12月期3Q	— 株
-----------	-------------	-----------	-----

(注) 1. 当社は、平成27年12月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、平成27年12月期第3四半期における期中平均株式数(四半期累計)を記載しておりません。

2. 当社は、平成28年6月16日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費は伸び悩んでいるものの、先行きについては雇用・所得環境の改善が続くなかで、緩やかな回復に向かっております。しかし、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の景気の下振れ、また英国のEU離脱問題など海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響に留意する状況が続いております。

一方で、当社の事業が関連するBtoC-EC（消費者向け電子商取引）市場規模は、平成26年には12.8兆円（前年比14.6%増）、平成27年には13.8兆円（前年比7.6%増）となり、以降も拡大が見込まれ引き続き堅調な成長が続いております（経済産業省調べ）。

このような状況の中、当社は「AI（人工知能）クラウド型サービスで、あらゆるタッチポイントにおけるリアルタイム・パーソナライゼーションの実現」をミッションに掲げ、ECサイト運営企業、ウェブサービス企業向けに、AI（人工知能）を用いたマーケティング支援ツールである「リアルタイム・レコメンド・サービス」を提供してまいりました。

EC市場の拡大を受け、営業強化及びシステムバージョンアップによる性能向上に注力し、アパレル、人材、家電等幅広い業界の新規顧客の獲得に加え、「レコガソウ」をはじめとするオプションサービスの導入も順調であり、既存顧客のコミッション売上増加につながっております。

また、コア人材の積極採用による人員増強を行い、事業拡大並びに管理体制の強化を図っております。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、営業収益523,824千円、営業利益79,812千円、経常利益79,834千円、四半期純利益49,963千円となりました。

なお、当社は、レコメンドーションサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ319,116千円増加し、646,065千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加295,944千円、売掛金の増加12,319千円、流動資産「その他」に含まれる前払費用の増加7,165千円、有形固定資産の増加3,888千円によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債は、前事業年度末に比べ4,193千円増加し、77,464千円となりました。主な要因は、未払法人税等の増加6,722千円、流動負債「その他」に含まれる預り金の増加1,057千円、未払金の減少3,337千円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べ314,923千円増加し、568,600千円となりました。主な要因は、資本金の増加132,480千円、資本準備金の増加132,480千円、四半期純利益49,963千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期通期の業績予想につきましては、現時点では平成28年9月27日の「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第2四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益への影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	206,147	502,092
売掛金	98,127	110,446
その他	5,060	12,339
貸倒引当金	△588	△38
流動資産合計	308,746	624,839
固定資産		
有形固定資産	7,843	11,732
無形固定資産	1,438	1,062
投資その他の資産	8,919	8,431
固定資産合計	18,202	21,225
資産合計	326,948	646,065
負債の部		
流動負債		
未払金	30,378	27,040
未払法人税等	14,357	21,079
その他	28,536	29,344
流動負債合計	73,271	77,464
負債合計	73,271	77,464
純資産の部		
株主資本		
資本金	78,000	210,480
資本剰余金	62,763	195,243
利益剰余金	112,913	162,876
株主資本合計	253,676	568,600
純資産合計	253,676	568,600
負債純資産合計	326,948	646,065

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)
営業収益	523,824
営業費用	444,011
営業利益	79,812
営業外収益	
受取利息	21
営業外収益合計	21
経常利益	79,834
税引前四半期純利益	79,834
法人税、住民税及び事業税	30,533
法人税等調整額	△662
法人税等合計	29,870
四半期純利益	49,963

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額の著しい変動)

当社は、平成28年9月27日に東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。上場にあたり、平成28年9月26日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による増資による払込みを受けました。この結果、当第3四半期会計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ132,480千円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が210,480千円、資本剰余金が195,243千円となっております。

(セグメント情報等)

当社は、レコメンデーションサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）

当社は、平成28年8月22日及び平成28年9月6日開催の取締役会において、大和証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出し（貸株人から借入れる当社普通株式78,000株の売出し）に関連して、同社を割当先とする第三者割当増資による新株式の発行を次のとおり決議し、平成28年10月26日に払込が完了いたしました。

(1) 発行する株式の種類及び数	普通株式	78,000株
(2) 割当価格	1株につき	828円
(3) 資本組入額	1株につき	414円
(4) 割当価格の総額		64,584千円
(5) 資本組入額の総額		32,292千円
(6) 払込期日		平成28年10月26日
(7) 割当先		大和証券株式会社
(8) 資金の用途		事業及び人員の拡大に対応することを目的とした東京オフィスの移転に係る差入保証金及び内装等の設備投資資金に充当する予定であり、残額を運転資金に充当する予定であります。